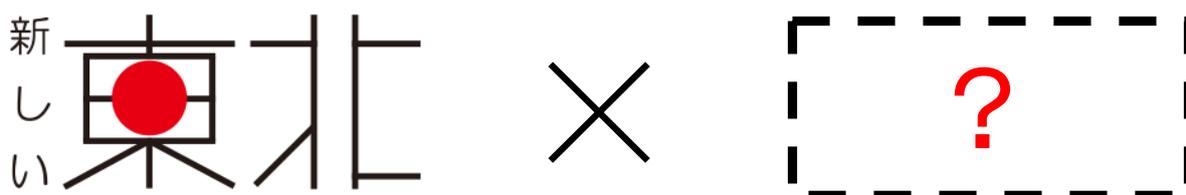


「新しい東北」官民共同PR事業
—6月1日ウェブサイト公開—
民間とタッグを組んで、復興の成果を発信します！

- 東日本大震災の被害を受け、日本全国の地域社会が抱える課題がより顕著になった被災地では、復興をきっかけにこれらの課題を解決し、単なる原状復帰にとどまらない我が国や世界のモデルとなる取組が進んでいます。
- 「世界にも通用する究極のお土産」など、民間との共同で実施する企画を通して、「新しい東北」の創造に向けた東北の取組の成果を全国に発信します。
- 復興の取組をよく知ってもらい、復興への関心を高めることで、「助ける」だけではない、被災地とともに成長していく民間のパートナーを拡大していきます。

<「新しい東北」官民共同PR事業特設ページ>

<http://www.newtohoku.org/promotion>



6月1日に「新しい東北」ポータルサイト内に「新しい東北」官民共同PR事業の特設ページを公開しました。まずは「世界にも通用する究極のお土産—「新しい東北」の挑戦—」と「Creative Summer Camp」の2つの企画が動き出します。

詳細については2ページ目をご参照ください。

「新しい東北」官民共同PR事業では、今後も民間企業等と連携した企画を順次立ち上げていく予定です。

問い合わせ先：復興庁 総合政策班
電話：03-5545-7463
03-5545-7230
参事官補佐 堂井
参事官補佐 地主

1. 世界にも通用する究極のお土産―「新しい東北」の挑戦―

地域の特産品をいかした東北を代表する食品を発掘するコンテストを開催します。大手百貨店等の全国的な流通販路を持つ10人の審査員が、東北6県から集められた商品の中から、「究極のお土産」10商品を選定します。

一次審査を通過した100商品には、「究極のお土産」とタイアップした催事等への出品の機会が用意されるなど、東北の魅力あふれる食品に販路拡大のきっかけを提供するとともに、商品に込められた東北のストーリーを全国に発信します。

<http://www.newtohoku.org/promotion/omiyage>

(スケジュール)

6月1日(月)～30日(火)	商品応募受付
7月中旬～下旬	一次審査(書類審査)
8月上旬	一次審査結果発表
9月14日(月)	最終審査(品評会)

※本企画は、平成25年に観光庁で実施した「世界にも通用する究極のお土産―日本の食のブランド化に向けて―」の第2弾を、復興をテーマとして東北6県を対象に実施するものです。

2. Creative Summer Camp

若手のクリエイターたちが、クリエイティブ業界の最前線で活躍する講師の方々と共に、挑戦を続ける東北の姿を30秒のCMで紹介します。宮城県石巻市、福島県会津若松市、山形県南陽市を舞台に、参加者が地域への取材を通して作品を製作します。

6月21日までCreative Summer Campのウェブサイト上で参加者を募集しています。

<http://my-jpn.com/csc/>

(スケジュール)

6月21日(日)	参加者募集締切り
6月28日(日)	オリエンテーション
7月	現地視察・ロケハン(1泊2日)
7月26日(日)	1day ワークショップ(講師:中島信也、河尻亨一)
8月	撮影・現地発表(2泊3日)
9月末	作品発表@東京(優秀作品を決定)